

法人（事業所）理念		自分の人生を楽しむ ① 人と関わることを楽しむ力をつける：相手も自分も心地よい人との関わり方を知る（社会性） ② 自分の好きや楽しいを知る：自分の好きなことを楽しめる力をつける（余暇の充実）		
支援方針		『好き』『楽しい』から始めよう！ ◎ 全てのお子様が自分の『好き』や『楽しい』を一つでも多く見つけ、より楽しく暮らしていけるための支援を目指しています。 ◎ 個々のお子様、それぞれの“分かりやすさ”を追求し、支援を行っていきます。		
営業日・時間		月～金曜日：１５時～１８時 ・ 土曜日・祝日・長期休暇：１２時～１７時 ※延長支援有り		ご希望の場所への送迎を行っています
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	● お子様の健康状態を常にチェックし、必要な対応を行います。 ● お子様自身が自分の健康状態に注意を向け、異常が有る時は人に伝えることができるよう、ツールなども使い支援します。 ● 調理活動や外食支援を行い、食への興味を深めたり、楽しんで食事したりできるよう支援します。 ● 身の回りを清潔にし、基本的な生活スキル・技術を獲得できるよう支援します。 ● 障がい特性に配慮し、時間や空間をお子様に分かりやすく構造化します。		
	運動・感覚	● 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、上肢・下肢の運動・動作の改善や習得、筋力の強化を図っていきます。 ● 保有する視覚・聴覚・触覚・固有覚・前庭覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊びや運動を通して支援します。 ● 感覚の過敏や鈍麻等の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する支援を行う。 ● 遊びや運動を通して、毎日を元気に過ごしていける体力・身体作りを支援します。		
	認知・行動	● 視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行います。 ● 環境から情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援します。 ● 物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援します。 ● 数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための支援を行います。 ● 認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援します。 また、こだわりや決めつけに対する支援を行います。 ● 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行います。		
	言語 コミュニケーション	● 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行います。 ● 話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行います。 ● 個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行います。 ● 指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援します。 ● 障がいや発達の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行います。 ● 各種の文字・記号、絵カード、機器等のコミュニケーション手段を適切に選択、活用し、環境の理解と意思の伝達が円滑にできるよう支援します。		
	人間関係 社会性	● 人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。 ● 遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援します。 ● 感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、見立て遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援します。 ● 一人遊びの状態から並行遊び、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ協同遊びへの移行を促し、徐々に社会性の発達を支援します。 ● 大人を介在して自分のことができること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援します。 ● 集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援します。		
家族支援		保護者様に対して、お子様の特性・特徴を理解し、子育ての不安や悩みが軽減されるよう支援します。進学や就労、子育てについての情報を提供していきます。 希望の場所への送迎を行うことで、保護者様の負担を軽減します。 必要に応じ延長支援を行います	主な行事等	四季を楽しんでいけるよう、季節の行事を行っています。 （お花見、夏祭り、バーベキュー、ハロウィンパーティー クリスマス会、豆まき 等） 様々な場所に出かけ、社会体験・経験を広げていきます。 （公共施設・公共の乗り物・外食・スーパーマーケット 等）
地域支援・地域連携		相談支援・学校・他事業所等、また必要に応じ保健・医療等との連携を図り、総合的な発達の支援を行います。 教育委員会との連携、進学先・就労先への引き継ぎ等必要に応じた情報の提供を行います。	移行支援	お子様の発達状況や様子に合わせた学校・就労先への移行、他事業や訓練等をご紹介します。